

シラバス

——平成 28 年度(2016)——

# 人間科学編

---

*Kyushu Institute of Technology*  
*School of Engineering*

九州工業大学 工学部

シラバス

——平成 28 年度(2016)——

人間科学編

# 序 文

本シラバスは、下記に列挙する項目を通して工学部における授業、学習と学修目標に関する情報をまとめたものです。

- (1) 図書館の利用法
- (2) 各学科における学修目標
- (3) 各科目間の関連、科目の系統図
- (4) 授業の内容と受講の仕方、時間外学習への言及
- (5) 成績評価の方法

皆さん方が受講すべき標準的な科目は時間割に組み込まれていますので、時間割にある授業を受講し単位を取得すれば自動的に卒業要件単位は充足されると思われます。しかし、もう1歩踏み込んで、工学部の学生としてどのように工学のスキルを身につけ、どのように自分自身のキャリアを伸ばしていくか、自問しながら学部4年間を過ごす意識が重要です。本シラバスは皆さん方のそのような自発的な学習における重要な情報源です。毎年、担当の教員による多少の手直しと内容の改善を行いながら今日のシラバスに整理されており、工学部の教育内容を一目で把握できます。教員による授業・指導と本シラバスの活用、そして最も重要である皆さん方の努力によって、4年後には皆さん方が学修目標を十分に達成され、立派なエンジニアとして社会に船出してもらうことを期待しています。

なお、シラバス作成時期と授業の実施時期の関係で、担当者等一部を変更することもあります。

平成 28 年 4 月

九州工業大学工学部

# 教員編成表

(工学部担当教員)

学長 尾家 祐二 ・ 工学部長 芹川 聖一

(H 28.4.1 現在)

氏名	職名
人間科学科目	
アブドゥハン恭子	教授
虹林 慶	教授
本田 逸夫	教授
水井 万里子	教授
ラックストン イアン.c	教授
小江 茂徳	准教授
大野 瀬津子	准教授
小幡 博基	准教授
児玉 恵美	准教授
反町 裕司	准教授
中村 雅之	准教授
八丁 由比	准教授
東野 充成	准教授
李 郁蕙	准教授
ロング・ロバート	准教授
前田 雅子	講師

# 目 次

図書館利用案内

## I. 人間科学基礎科目

### 1. 人文社会系科目

哲学 I	1
哲学 I	1
哲学 I	2
哲学 II	2
哲学 II	3
倫理学 I	3
倫理学 I	4
倫理学 II	5
倫理学 II	6
歴史学 I	7
歴史学 I	8
歴史学 II	9
文学 I	10
文学 II	10
心理学 I	11
心理学 I	11
心理学 II	12
教育学 I	12
教育学 II	13
法学 I	14
法学 II	15
日本国憲法	16
日本国憲法	16
社会学 I	17
社会学 I	17
社会学 II	18
社会学 II	19
経済学 I	20
経済学 II	21
政治学 I	21
政治学 I	22
政治学 II	23
政治学 II	24
地域研究 I	24
地域研究 I	25
地域研究 II	26
地域研究 II	27
経営学 I	28
経営学 II	29
国際関係論	29
グローバルイシュー論	30
東アジア論	30
職業と社会	31
日本語表現法	31
哲学と現代 I	32
哲学と現代 II	32
西洋社会史 I・II	33

日本政治論 I	34
日本政治論 II	35
教育システム論	36
経営組織論	36
サステイナビリティ論	37
選択英語 I	38
選択英語 II	38
選択英語 II	39
選択日本事情 A	39
選択日本事情 B	40

### 2. 外国語系科目

#### (1) 英語

英語科目についての概要	41
英語 A I	42
英語 A II	42
英語 B I	43
英語 B I	43
英語 B I	44
英語 B I	44
英語 B I	45
英語 B I	45
英語 B I	46
英語 B II	46
英語 B II	47
英語 B II	47
英語 B II	48
英語 B II	48
英語 B II	49
英語 B II	49
英語 C I	50
英語 C I	50
英語 C I	51
英語 C I	51
英語 C I	52
英語 C I	52
英語 C I	53
英語 C I	53
英語 C I	54
英語 C I	54
英語 C I	55
英語 C I	55
英語 C I	56
英語 C I	56
英語 C I	57
英語 C I	57
英語 C II	58
英語 C II	58
英語 C II	59
英語 C II	59
英語 C II	60

英語CⅡ	60
英語CⅡ	61
英語CⅡ	61
英語CⅡ	62
英語CⅡ	62
英語CⅡ	63
英語CⅡ	63
英語CⅡ	64
英語CⅡ	64
英語CⅡ	65
英語CⅡ	65
英語DⅠ	66
英語DⅡ	66
選択英語Ⅰ	67
選択英語Ⅱ	67
選択英語Ⅰ	68
<b>(2) ドイツ語</b>	
初修外国語について	69
ドイツ語Ⅰ	69
ドイツ語Ⅰ	70
ドイツ語Ⅰ	70
ドイツ語Ⅰ	71
ドイツ語Ⅱ	71
ドイツ語Ⅱ	72
ドイツ語Ⅱ	72
ドイツ語Ⅱ	73
ドイツ語Ⅲ	73
ドイツ語Ⅲ	74
ドイツ語Ⅳ	74
ドイツ語Ⅳ	75
<b>(3) 中国語</b>	
中国語Ⅰ	76
中国語Ⅰ	76
中国語Ⅰ	77
中国語Ⅰ	77
中国語Ⅰ	78
中国語Ⅱ	78
中国語Ⅱ	79
中国語Ⅱ	79
中国語Ⅱ	80
中国語Ⅱ	80
中国語Ⅲ	81
中国語Ⅲ	81
中国語Ⅳ	82
中国語Ⅳ	82
実践中国語Ⅰ	83
実践中国語Ⅱ	83
<b>(4) フランス語</b>	
フランス語Ⅰ	84
フランス語Ⅰ	84
フランス語Ⅰ	85
フランス語Ⅱ	85
フランス語Ⅱ	86
フランス語Ⅱ	86
フランス語Ⅲ	87
フランス語Ⅲ	87
フランス語Ⅳ	88
フランス語Ⅳ	88
<b>(5) 韓国語</b>	
韓国語Ⅰ	89
韓国語Ⅰ	89

韓国語Ⅰ	90
韓国語Ⅱ	90
韓国語Ⅱ	91
韓国語Ⅱ	91
韓国語Ⅲ	92
韓国語Ⅲ	92
韓国語Ⅳ	93
韓国語Ⅳ	93

### 3. 保健体育系科目

保健体育系科目の概要	94
スポーツ運動学実技A	94
スポーツ運動学実技B	95
健康スポーツ科学論	95

### 4. リレー講義科目

2016年リレーセミナー	
「労働問題の歴史と現在」	96
テーマ別リレー講義	
文化-過去・現在-	96

## II-1. 教職に関する専門教育科目

教職論	97
教育原理	97
教育心理学	98
教育社会学	99
工業教科教育法	100
教科教育法(数学)Ⅰ	101
教科教育法(数学)Ⅱ	101
教育課程論	102
特別活動の指導法	102
教育方法	103
生徒指導(進路指導を含む。)	103
教育相談	104
教職実践演習(高)	104

## II-2. 工業の教科に関する専門教育科目

職業指導	106
------	-----

## III. 人間科学科目(留学生)

留学生科目概要	107
日本語AⅠ	107
日本語AⅠ	108
日本語AⅡ	108
日本語AⅡ	109
日本語BⅠ	109
日本語BⅡ	110
日本語CⅠ	110
日本語CⅡ	111
日本事情A	111
日本事情B	112
日本事情C	112
日本事情D	113

## 図書館利用案内

<https://www.lib.kyutech.ac.jp/library/>

### ◇ 開館日・開館時間

曜日	授業期間	春・夏・冬季及び 臨時休業期間	学期末試験期間 (試験1週間前から)
月曜日～金曜日	8:30 - 20:00	9:30 - 17:00	8:30 - 22:00
土曜日	11:00 - 19:00	休館	11:00 - 19:00
日曜日・祝日	休館	休館	11:00 - 19:00

※詳しくは図書館ウェブサイトをご確認ください。

### ◇ 入館

学生証が図書館利用者票を兼ねています。

入館の際は、学生証を入館ゲートに読み取らせてください。

### ◇ 借りる・返す・コピーする

資料を借りるときは、借りたい資料に学生証を添えてカウンターへお持ちください。自動貸出機でも手続きが可能です。

[貸出冊数・貸出期間]

学生用図書	研究用図書	雑誌	視聴覚資料
10冊・2週間		5冊・1週間	2巻・3日間

(夏季休業期間には長期貸出を行います。詳細は掲示やウェブサイトでお知らせします)

返すときは、図書館開館中はカウンターへ、閉館中は返却ポストへお返しくください。返却が遅れた場合、返却が完了するまで貸出停止となります。返却期限は必ず守ってください。

館内にコピー機を設置しており、著作権の範囲内で資料のコピーを取ることができます。コピー機の利用には、生協で販売されているコピーカードが必要です。

### ◇ 取り寄せる

- 本館一分館間図書取り寄せ（無料）

飯塚の情報工学部分館にある資料（雑誌不可）を取り寄せることができます。カウンターでお申し込みください。

- 文献複写・相互貸借（有料）

学内にない資料は、国内や海外の他の図書館等から複写物や図書を取り寄せることができます。（複写料・送料がかかります）

他キャンパスの資料の複写物を取り寄せることもできます。（複写料がかかります。）

### ◇ レファレンスサービス

資料の探し方や、図書館の利用方法などについて質問や相談に応じています。カウンターへ直接、またはメールでお尋ねください。

E-mail: [tos-service@jimu.kyutech.ac.jp](mailto:tos-service@jimu.kyutech.ac.jp) 電話 093 (884) 3074

◇ 図書館にない本の購入希望を出す

図書館に必要な本がないときは、購入希望を出すことができます。ウェブサイトのフォームから申し込むか、カウンターに「図書購入リクエスト」を提出してください。

◇ パソコン等の機器を使う

• パソコン・無線 LAN

パソコン 25 台を設置しています。また、無線 LAN (KIT-A, B) が利用できます。

利用には九工大 ID が必要です。

• 機器の貸出

ノートパソコン (22 台) iPad (20 台) 電子辞書 (3 台) が利用できます。カウンターで貸出手続きを行ってください。

※当日館内のみの利用になります。ネットワークは無線 LAN を利用してください。

◇ ラーニングコモンズ

可動式の椅子や机を組み合わせて学生の皆さんのニーズに合わせた学習空間を作り出すことができる「ラーニングコモンズ」を設置しています。授業やイベント、プレゼンテーション、ディスカッション等に利用できるほか、パソコンや AV 機器を使った自学自習も可能です。アクティブラーニングの場として各人に合った使い方を探してみてください。

• ラーニングコモンズサポーター

図書館の使い方のほか、学習や研究などのサポートをおこなう学生スタッフです。

- ラーニングコモンズを利用する学生の皆さんに自分の学習経験や専門分野を活かしてアドバイス
- OPAC やデータベースを使って図書館資料や論文を探すお手伝い
- PC の基本的な操作方法や Word、Excel、PowerPoint 他の操作についてお手伝い

• 学修支援室

教員が時間を決めて駐在して相談を受け付けています。

「授業についていけない」「課題が解けない」「試験が不安」etc……、そんなみなさんのために、学習支援室では、ベテランの先生方が一人ひとりの疑問に丁寧に対応いたします。勉強に不安を感じたら、まずは一度、足を運んでみてください。

◇ ウェブサービス

• マイライブラリ

マイライブラリは図書館の情報に関する、利用者個人のページです。便利な個人サービスが Web 上で利用できます。

利用には九工大 ID が必要です。

[マイライブラリでできること]

- 学外からの文献複写取り寄せや図書借用の申込
- 貸出中資料の予約・予約取消
- 借りている資料、予約している資料の状況照会
- 貸出期間の延長
- 登録した条件にあてはまる新着図書・雑誌の表示
- これまでに借りた資料の表示
- マイフォルダの利用



◇ 九工大図書館蔵書データベース検索 (OPAC)

九工大の図書館にある図書・雑誌・視聴覚資料、また電子ジャーナル等も検索できます。

◇ インターネット上で利用できる資料

九工大図書館では、紙の資料以外にも、インターネットを通じて以下のようなさまざまな資料を提供しています。

すべて図書館ウェブサイトからアクセスできます。

基本的に学内からのみのアクセスとなりますが、九工大 ID でログインすることで、一部を除き学外からも利用することができます。

- 電子ジャーナル 出版社別一覧：<https://www.lib.kyutech.ac.jp/library/?q=list/ejournal>

電子ジャーナルとは、雑誌論文を電子化し、Web 上で全文を読むことができるようにしたものです。

Elsevier 社や Wiley 社などが発行する雑誌の論文を読むことができます。

- データベース 出版社別一覧：<https://www.lib.kyutech.ac.jp/library/?q=list/database>

テーマに沿った雑誌論文や新聞記事、データを探すことができます。

- 電子ブック 出版社別一覧：<https://www.lib.kyutech.ac.jp/library/?q=list/ebook>

電子版の書籍で、パソコンやスマートフォン、携帯読書端末などのディスプレイで読むことができます。

- ビデオ・オン・デマンド (VOD)

タイトルリスト：[https://www.lib.kyutech.ac.jp/libt/gakunaisenyovod\\_tobata/index.htm](https://www.lib.kyutech.ac.jp/libt/gakunaisenyovod_tobata/index.htm)

ウェブ上で利用できる映像資料です。 ※学内利用限定

- 九州工業大学機関リポジトリ (Kyutacar) <https://ds.lib.kyutech.ac.jp/dspace/>

学内で生産された教育・研究成果情報を電子的に蓄積・保存し、無償で学内外に発信・提供するインターネット上のデータベースです。博士論文や教員の論文が収録されています。

## 学術情報と学習支援ツールの活用法

全学科 1年次 前期 工学基礎科目の「情報リテラシー」の時間に行う。

担当 1) 図書館：学術情報の探し方・集め方

附属図書館業務委託請負業者

2) 学習教育センター ICT 支援部門：e-ラーニング教材の使い方

学習教育センター ICT 支援部門 大西淑雅講師、山口真之介助教

アシスタント 附属図書館の業務委託請負業者及び図書館職員（4～5人）、TA

### 概要

#### 1. 目的

- 1) 大学の学術情報基盤を支える図書館のサービスを理解し、信頼性のある情報へアクセスすることによって、質の高い学習や研究を行えるようになる。
- 2) 学習支援ツール（Moodle）や各種 ICT サービスの体験学習を行うことによって、大学内の自主学習環境を活用する習慣を涵養する。

#### 2. 方法

新入生を対象として、工学基礎科目の情報リテラシーの1コマ90分の時間の中で図書館における情報収集について説明・実習を行う。また、学習教育センター ICT 支援部門による学習支援ツール（Moodle）や各種 ICT サービスの説明、紹介を行う。

- 1) 図書館：学術情報の探し方・集め方（60分）
- 2) 学習教育センター ICT 支援部門：学習支援ツール（Moodle）や各種 ICT サービスの体験学習（25分）
- 3) 授業アンケート（5分）

#### 3. 評価

講義終了後、各自で Moodle 上の小テストを受け、その正答率によって評価する。

### 授業計画

#### 1. 学術情報の探し方・集め方（図書館）

- 1) 授業目的の説明
- 2) レポート作成の基礎知識
  - ・作文とレポートの違い
  - ・レポート・論文作成の手順
- 3) レポートで使える情報＝信頼性の高い情報について知る
  - ・ウェブ上の情報を使う時の注意点
  - ・図書館とウェブ上にある情報の違い
  - ・図書館で探せる情報の種類
- 4) 信頼性の高い情報を集める方法
  - ・図書と論文の違いを知る
  - ・検索ツールを使って、図書や論文を探す
  - ・「参考文献リスト」の見方・書き方
- 5) 課題の説明

## 2. 各種サービスと自主学習教材の使い方（学習教育センター ICT 支援部門）

### 1) 学習支援サービス（Moodle）の紹介

- 2014 年度新システム Moodle2.7 を用いた予習・復習の解説
- ID の取り扱いから Moodle の利用について動画教材をベースに解説
- Moodle の操作について実習
- PDF 版「学習支援サービスの手引き」の紹介

### 2) モバイル端末の活用

- Handbook サービス、インストール方法の説明
- 就職活動対策 SPI、情報処理技術者試験対策（Handbook4 サービスの利用）
- TOEIC アプリケーションの紹介
- 無線 LAN サービスの登録と利用法

### 3) 自主学習（e-ラーニング）とグループ学習の支援ツールの紹介

- 英語自主学習「ALC ネットアカデミー」の使い方
- Web 会議システムの使い方

### 4) 動画教材を用いた自主学習（復習）と Moodle による小テスト回答

- 講義終了後、Moodle を用いた小テストの受け方について学習する
- 情報倫理ビデオを講義時間外に視聴して、Moodle の小テストを受けてもらう
- 図書館サービスに関する Moodle の小テストを受けてもらう（回答期間 2 週間程度）
- 小テストの点数で評価する

## 3. 授業の進め方

端末室でのインターネットを利用した実習形式

## 教科書・参考書

図書館作成のテキスト・演習問題他、『参考文献の役割と書き方』他

## 備考

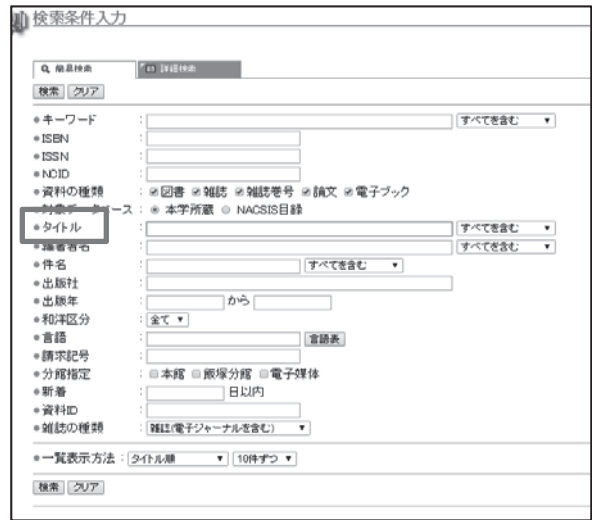
Moodle による授業アンケートを実施する。

## 附属図書館蔵書検索方法

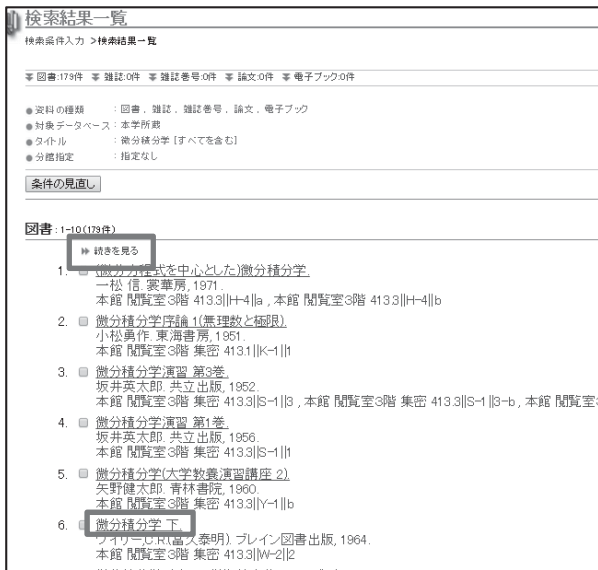
① 九州工業大学図書館ウェブサイトにて九州工業大学 OPAC をクリックする。



② 検索条件を入力する。



③ 探している図書ををクリックする。ない場合は「続きを見る」。



④ 所在・請求記号を確認する。

